



# アイロベックス通信

平成20年8月 Vol.35

住所 新宿区新宿5-17-17 渡菱ビル3F  
電話番号 03-3232-2525  
URL <http://www.ilovex.co.jp/>  
発行者 株式会社アイロベックス

## 代表の一言



頭を使う！  
代表取締役  
杉山淳子

システム事業部は、アイロベックスの要である、システムエンジニアの集団です。基幹系業務システム開発を得意にする当社では、会計の基礎知識として簿記の資格をとることは、SEになるための第一歩です。もちろん、プログラムの知識、ネットワークの知識、データベースの知識も、業務知識と同様に必要とされます。そして、何よりも技術を成果に結びつけるために求められるのが、プロジェクトマネジメントなのです。

当社ではPMBOKに準拠したプロジェクト管理を行うようワークグループが作られています。「頭じゃない。体力が勝負」などとも言われていますが、常に冷静な判断力、コミュニケーション能力が求められる部署でもあるのです。

## システム事業部

### 時間かければいい訳じゃない

よく見積などで要件定義3人月、基本設計8人月などとSEの費用を人月で表しますが、いつも「SEの費用は人月じゃないだろ」と思ってしまう。SEは、マンパワーを切り売りしているのではなく、経験により培われた知恵や工夫やスキルを売っているのだと……。どんなSEでも時間をかければ、いいシステムが完成するわけではありません。

一口に情報システムを構築すると言っても、その過程にはさまざまな工程があり、その全てを監修しコントロールすることがSEの仕事になります。SEの統率力や分析力、専門知識の有無によって、システムの完成度が大きく変わってくると言っても過言ではありません。

SEは、ユーザ企業の、要望、不満、疑問点を受け止めて、わかりやすく伝え、理解してもらうように手を尽くす必要があります。そして、プロジェクトメンバーに適切な指示やアドバイスする必要があります。また、いろんな場面で、作業の優先順位や判断を求められます。数え上げていたらきりがなし・・・SEの仕事は多岐に渡り、付加価値のある仕事がとても多いものです。

アイロベックスのシステム事業部は、ユーザ企業とプロジェクトチームの橋渡し役として、経験により培われた知恵や能力を売る、いきいきとした人間の集まりです。システム事業部のブログはこちら <http://www.ilovex.co.jp/Division/SDD/>

## グループ紹介

### 1. プロジェクト進捗管理ワークグループ

#### 正しく管理する！

システム事業部プロジェクト管理ワークグループでは、立ち上げ、計画、実行、監視コントロール、終結というプロジェクトのライフサイクルにおいて、プロジェクトを正しく管理するためのツール、技法の選定、開発と、管理プロセス運用の監査を行うために発足しました。基本的な考え方としては、PMBOKをベースとしながら、プロジェクトの規模や状況により、いかに最小限の管理コストでプロジェクト管理を正しく行うことができるかという視点で改善運動を行っています。

現在は、運用ルールの取り決めや、ツールの選定を行いながら、監査業務のテスト運用を行っておりますが、まずは、以下の3つのテーマに沿って、ルール作りを進めています。

- 1つ目は、**プロジェクト計画**です。これは、プロジェクトの計画をプロジェクト計画書という形で社内標準のフレームワークに沿って策定し、その計画をベースに実績を正しく判定し、改善につなげようというものです。
- 2つ目は、**プロジェクトチェックシート**です。これは、プロジェクトの各プロセスにおいて、管理すべき項目が正しく網羅されているかをチェックするためのツールです。
- 3つ目は、**問題管理**です。これは、プロジェクトにおいて発生し得るリスクと、すでに発生している問題を明示的な形で管理し、その回避、解決を統括的に行うための仕組みです。

そして、これらのツールを活用しながら、プロジェクトの開始から終了までの統括的な管理プロセスの定義と、その監査システムを社内標準化する運用ルールを定めようとしております。この整備により、より高い水準のプロジェクト管理を組織的に維持することができるようになると考えております。



システム事業部  
前田 信次

## 2. ドキュメント標準化グループ

### あったらいいなを実現する

システム事業部の峰尾です。私は、ドキュメント標準化グループの一員として、詳細設計書などの雛形を作成しています。

現在作成しようと考えている「**経歴書管理システム**」は、社員の経歴書をXziNet(弊社パッケージ)から出力できるようにします。また、「この言語、誰が得意だったけな？」や「MySQLで困ってるんだが誰に相談しよう？」など、誰が、何を得意としているかをすぐに、発見できるように、今までに個人が経験してきた言語、DB、また資格などを一覧で確認できるようなシステムを考えています。あったらいいなを実現する！今後が楽しみな仕事です。

活動メンバーは、**小幡さん**が相談役という形になり、兄貴分として**見並さん**がいます。(部長の記事&今月のスター記事参照)小幡さんと見並さんは経験豊富で、いろいろと話していただけるので、私が経験したことのない事が聞けて、個人的に、とても素晴らしいグループに参加できたと思っています。今後もいろいろとお歴々から貴重な情報を引き出していききたいと思います。



システム事業部  
峰尾 謙治

## 今月のスター

### 建設系プロジェクトはお任せ下さい！

#### SEになって……

石塚：見並さんはSEになられて何年目なんですか？  
見並：入社3年目からSEとして活動していますので、12年目ですね。  
石塚：長いですね！その間、担当したプロジェクトはどんなものがありましたか？  
見並：配属当初から建設系プロジェクトに関わるが多かったですね。  
石塚：具体的にはどんなことをしていたんですか？  
見並：主に、大手～中堅ゼネコンの基幹系システムの要件分析など上流工程から参画していました。  
石塚：技術的な面ではどうでしたか？  
見並：今まで担当した中では、Java&Oracleの組合せが最も多かったですね。  
石塚：現在もそのようなプロジェクトが多いんですか？  
見並：そうですね。今も同様のプロジェクトの要件分析を行っています。

### アイロベックスのSE

石塚：アイロベックスのSEの特徴は何だと思えますか？  
見並：SEが営業的な仕事も兼ねているという点ですかね。  
石塚：確かに。SEはお客様と密接に繋がる仕事ですし、弊社に営業がないということもSEがそういった仕事を兼ねる要因なのかもしれませんね。  
見並：そうですね。ですから、この記事をご覧になって下さっている方々のところへもお伺いさせていただくかもしれません。建設系のプロジェクトならお任せください！  
石塚：皆様、ぜひお見知り置きを。見並さん、ありがとうございました。



システム事業部  
見並 圭一

### 編集後記

アイロベックス特集！今回はシステム事業部、SE軍団です。スーパーSEの小幡さん筆頭に、多くのSEが所属しています。必ず、皆様に合ったSEが見つかるはず！



編集：エリザベート石塚

## 3. SE行動指針グループ

### SEとしてあるべき姿

私達、システム事業部にはSE行動指針というものがあります。SE行動指針とはアイロベックスのSEとしてこうあるべきだということを10項目の行動指針に基づいて作られた指針です。

ここで**SE行動指針**の全10項目を紹介します。

- 1.情報の収集に努めるべし。
- 2.マナーに気を配るべし。
- 3.第二領域の時間を増やすべし。
- 4.事前準備をして会議に参加すべし。
- 5.リーダーである意識を持つべし。
- 6.お客様を知るべし。
- 7.時間厳守を宣言すべし。
- 8.取引先への感謝の念を持つべし。
- 9.早寝・早起き・朝ごはん
- 10.責任を自覚すべし。



システム事業部  
岡部 将宏

以上のことを私達は常に意識しています。

ただ、意識することは簡単そうに見えて難しいものなので毎部会、SE行動指針テストというものを行っています。このテストは全10項目を暗記して、テスト用紙に書くといった内容です。これはアイロベックスSEなら満点を取って当たり前前のテストです。

そしてこれだけでは、意識付けのレベルが低いので、更に行動指針の各項目についてそれぞれ部員が普段行っていることを発表し、それに対して意見交換をしています。後輩社員は先輩社員の行動を知ることが出来ますし、勉強になります。システム事業部全体の意識も高まります。

このように私達はアイロベックスSEとしてあるべき姿を描き、それを実現しようと日々前進しています。

### 最近のアイロベックスの出来事

#### 1. 新しい会社案内が出来上がりました！

次年度は、20期ということで、今まで多くの方に支えていただいた感謝をこめた、愛情たっぷりの会社案内にしました。多くの事に取り組んだ軌跡とともに、今後も挑戦し続けるアイロベックスを感じていただけたら幸いです。



#### 2. アイロベックスのSE・プログラマが本を推薦するサイト「ITBooks」がオープンしました！

「アイロベックス社員は勉強が好き」というのは、有名な話???ですが、その勉強好きを何とか皆様のお役に立てるものにするべく、推薦本サイトを立ち上げました。今までに読んできた本の中から、厳選されたものをご紹介します。プログラマ1年生から、業務知識まで、幅広く本を紹介していきます。楽しみにしてください。ITBooksサイトはこちら <http://www.ilovex.co.jp/itbooks/>



#### 3. フォルダ権限ツール「AD-Folder」公開間近。

アイロベックスでは、フォルダ権限ツール「AD-Folder」を8月下旬にリリースします。Windowsフォルダーのアクセス権限が、一目瞭然。情報システム部門の方や、ネットワーク管理者の方なら、フォルダーアクセス権限を調べるために多くの時間を費やした経験がある人は、多くいるでしょう。NTFSアクセス権限と共有アクセス権限のマージ、ツリー形式での表示、フォルダ権限リストのCSVダウンロードなど、多彩な機能で、フォルダーアクセス権限の管理に費やす時間が激減します。無料お試し版がありますので、まずは使ってみてください。



(著)企画マーケティング部 大屋千春